

生徒一人ひとりが、希望する進路実現に向かって主体的・対話的に学ぶとともに、高い「志」を持ち、自ら未来を切り拓いていくたくましい力を身に付けることができる高校教育を実現します。

1 目指す人づくりの方向性

- 豊かな心、健やかな体と自ら考え行動する力を持ち、自己実現できる人づくり
- ふるさと宮城に誇りを持ち、東日本大震災からの復興と郷土の発展を支える人づくり
- 確かなコミュニケーション能力等の国際的素養を身に付け、異文化を受容できる力を備えたグローバルな視点を持った人づくり

2 目指す学校づくりの方向性

- 生徒一人ひとりを大切に育み、個性や能力を最大限に伸ばす学校づくり
- 生徒の興味・関心や進路希望等の多様化に対応し、社会のニーズを踏まえた特色ある学校づくり
- 地域の実情に応じた、開かれた学校づくり

参考 『第2期宮城県教育振興基本計画』

第3章 本県教育の目指す姿

目指す姿

本計画を着実に進めることにより、計画期間である10年間を経過した段階で次のような姿が実現していることを目指すものとします。

学校・家庭・地域の強い絆のもとで、多様な個性が輝き、ふるさと宮城の復興を支え、より良い未来を創造する高い志を持った、心身ともに健やかな子供が育っています。

そして、人々が生きがいを持って、生涯にわたり、多様に学び、交流する中で、豊かな文化と活力のある地域社会が形成されています。